

2018 年創立 60 周年記念東京大会プログラム(10 月 17 日・午前)

A 会場 (5F・小ホール)	B 会場 (4F・研修室)	C 会場 (4F・401 室)
	<p>司会 横井 悟氏(石油資源開発)(9:45～11:30)</p> <p>1B01(09:45～10:00)技術系新入社員教育の一環—流体・コア試験ラボ実習プログラム整備—(INPEX)○米林英治</p> <p>1B02(10:00～10:15)界面張力および接触角評価における高温・高圧力条件および岩石性状が与える影響評価に関する研究(JOGMEC)○服部達也,澁谷節子,下河原麻衣</p> <p>1B03(10:15～10:30)浸漬試験における低浸透性岩石の物性評価(JOGMEC)○大友千秋,服部達也,加藤正人,下河原麻衣</p> <p>休憩(10:30～10:45)</p> <p>1B04(10:45～11:00)原油分解微生物の岩石コア内培養予察実験—系内嫌気状態の構築とその評価—(INPEX)○岩間弘樹,五十嵐雅之,若山 樹,米林英治,(産総研)真弓大介,前田治男,坂田 将</p> <p>1B05(11:00～11:15)炭酸塩岩貯留層における炭酸水圧入による増油メカニズムの検討(JOGMEC,北海道大)○下河原麻衣,(北海道大)Y. Elakneswaran,名和豊春(JOGMEC)高橋 悟</p> <p>1B06(11:15～11:30)CO₂ミシブルコアフラッド試験における残油飽和率分布の一考察(INPEX)○高林克百,宮川喜洋,渡辺拓己,米林英治,(INPEX,アドノックオフショア)山田達也,甲斐裕紀</p>	<p>司会 野村 守氏(出光興産)(10:00～11:00)</p> <p>1C01(10:00～10:15)低炭素および舗装の長寿命化を実現するポリマー改質アスファルト (PMA) の性能発現メカニズムおよび粘弾性状についての一考察(昭シエル)○野口健太郎,瀬尾 彰</p> <p>1C02(10:15～10:30)ガソリンエンジンのリーン限界に及ぼす燃料化学種の影響(JXTG エネ)○内木武虎,小島 健,渡邊 学,(トヨタ)横尾 望,宮元敬範,中田浩一</p> <p>1C03(10:30～10:45)超高感度イオン源を用いた GC-MS によるガソリン中クマリン分析の検討(アジレント・テクノ)○太田瀬 亮,小川裕之</p> <p>1C04(10:45～11:00)ICP 発光分光分析法によるコーカー分解生成油中のシリコン定量方法の確立(コスモ石油)○飯島紀子,小畑 茜,高澤悦子,渋谷幸雄</p>

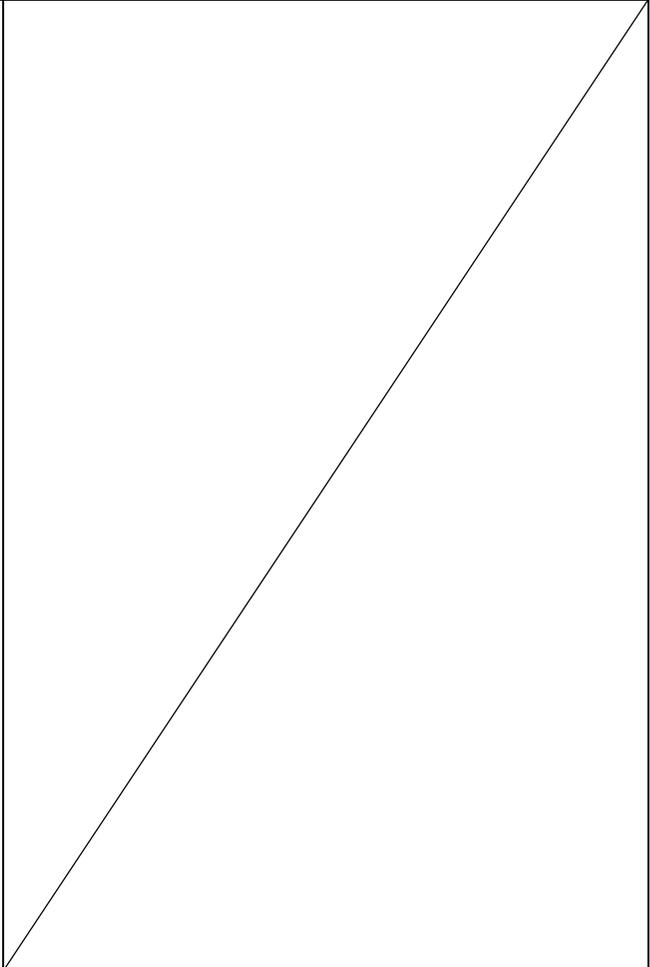
2018 年創立 60 周年記念東京大会プログラム(10 月 17 日・午前)

D 会場 (2F・桃源)	E 会場 (2F・福寿)	F 会場 (2F・平安)
<p>司会 天尾 豊氏(大阪市立大学)(9:30~10:30)</p> <p>1D01(09:30~09:45)高温水によるエリスリトールの脱水反応—高圧二酸化炭素の効果—(岩手大)○谷口賢吉,本郷秀一郎,永澤佳之,七尾英孝,(産総研)佐藤 修,山口有朋,(岩手大,産総研)白井誠之</p> <p>1D02(09:45~10:00)エタノール水溶液と担持パラジウム系触媒によるアルキルフェノールの水素化反応(岩手大)○皆川直祐,本郷秀一郎,永澤佳之,七尾英孝,(産総研)佐藤 修,山口有朋,(岩手大,産総研)白井誠之</p> <p>1D03(10:00~10:15)種々の固体触媒を用いた 2,5-ヘキサンジオンの環化反応活性と触媒性質の関連(北陸先端大)○西村 俊,大松新太郎,海老谷幸喜</p> <p>1D04(10:15~10:30)バナジウム触媒による 2-メトキシシクロヘキサノンの酸化的開裂反応(東北大)○畠山康佑,中川善直,田村正純,富重圭一</p>	<p>司会 嶋田五百里氏(信州大学)(9:30~10:30)</p> <p>1E01(09:30~09:45)接触改質収率推定ツールの構築(コスモ石油)○新名 哲,千代田範人,石田貴嗣,佐藤一仁</p> <p>1E02(09:45~10:00)ハンセン溶解度パラメーターによる熱交換器汚れの評価(コスモ石油)○千代田範人,飯塚喜啓,土屋祐治</p> <p>1E03(10:00~10:15)ハンセン溶解度パラメーターおよび高温流体プロセス模擬装置を用いた熱交換器汚れの評価(コスモ石油)○深津直矢,飯塚喜啓,岩船聖敏,千代田範人,土屋祐治</p> <p>1E04(10:15~10:30)直接脱硫装置リアクターの圧力損失推定モデル構築に向けた検討(コスモ石油)○飯塚千絵,出井一夫,阿部正樹,加藤芳範</p>	<p>Chair. Dr. J. Ohyama (Kumamoto Univ.)(9:30~10:15)</p> <p>1F01(09:30~10:00)【Invited】Active species and working mechanism of heterogeneous transition metal catalysts: case studies (Hokkaido Univ.)○K. Shimizu</p> <p>1F02(10:00~10:15)Formic acid production from CO₂ with formate dehydrogenase from <i>Candida boidinii</i> and one-electron reduced viologen derivative (Osaka City Univ.)○S. Ikeyama, Y. Amao</p> <p style="text-align: center;">Break(10:15~10:30)</p> <p>Chair. Dr. R. Ohtomo (Hokkaido Univ.)(10:30~11:15)</p> <p>1F03(10:30~10:45)Infrared investigation of dehydration of ethanol over zeolites(Tokyo Inst. Tech.)○R. Osuga, (Tokyo Inst. Tech., JST-PRESTO)T. Yokoi, (Tokyo Inst. Tech.)J. N. Kondo</p> <p>1F04(10:45~11:00)Control of Ti distribution in the zeolite framework and its impact on the catalytic properties (Tokyo Inst. Tech.)○X. Ji, J. N. Nomura, (Tokyo Inst. Tech., JST-PRESTO)T. Yokoi</p> <p>1F05(11:00~11:15)Improvement of catalytic performance of Pt nanoparticles for alkaline hydrogen oxidation by surface modification with various metals(Nagoya Univ.)○K. Okubo, (Nagoya Univ., Kyoto Univ.-ESICB)J. Ohyama, A. Satsuma</p>
<p style="text-align: center;">休憩(10:30~10:45)</p>	<p style="text-align: center;">休憩(10:30~10:45)</p>	
<p>司会 白井誠之氏(岩手大学)(10:45~11:30)</p> <p>1D05(10:45~11:00)二電子還元型ジフェニルピオローゲンを用いたリンゴ酸酵素が触媒する二酸化炭素固定化反応における速度論的解析(大阪市大)○片桐毅之,池山秀作,天尾 豊</p> <p>1D06(11:00~11:15)還元型メチルピオローゲンを用いたホルムアルデヒド脱水素酵素によるギ酸-ホルムアルデヒド変換反応における酵素速度論的解析(大阪市大)○石橋知也,池山秀作,天尾 豊</p> <p>1D07(11:15~11:30)アミノポリマーと Pd ナノ粒子を内包した中空シリカ触媒による CO₂からのギ酸生成反応(大阪大,京都大-ESICB)○桑原泰隆,(大阪大)藤江勇宜,(大阪大,京都大-ESICB)山下弘巳</p>	<p>司会 壺岐 英氏(JXTG エネルギー)(10:45~11:30)</p> <p>1E05(10:45~11:00)第 4 周期金属添加リン化ロジウム触媒を用いた水素化脱硫反応(室蘭工大)○辻野太紀,川西滉太,上道芳夫,神田康晴</p> <p>1E06(11:00~11:15)非水素雰囲気下での多環芳香族の接触分解における水素移行反応の効果(信州大)○嶋田五百里,鶴野千亜樹,長田光正,福長 博,高橋伸英,(千代田化工)高塚 透</p> <p>1E07(11:15~11:30)排水処理設備の能力を診断するモバイル装置の開発(コスモ石油)○豊田光宏,斎藤勇人,高橋啓太,土屋祐治</p>	<p>Chair. Dr. N. Shimoda (Tokushima Univ.)(11:15~11:45)</p> <p>1F06(11:15~11:45)【Invited】Solid oxide fuel cells with recuperative operation by CO₂ reforming of methane (Univ. of Tokyo)○R. Kikuchi, T. Mishima, T. Kayamori, S. Tada, (Kyushu Univ.)A. Takagaki, (Univ. of Tokyo)S. Ted Oyama</p>

2018年創立60周年記念東京大会プログラム(10月17日・午前)

G会場 (2F・瑞雲)	H会場 (2F・蓬莱)	
<p>司会 崔 準哲氏(産業技術総合研究所)(9:30~10:30)</p> <p>1G01(09:30~09:45)カーボン被覆 Au ナノロッド担持 Pd 触媒の調製と表面プラズモン共鳴を利用した触媒反応への応用 (大阪大)○吉井丈晴,(大阪大,京都大-ESICB)桑原泰隆, (大阪大,京都大-ESICB,JST-PRESTO)森 浩亮, (大阪大,京都大-ESICB)山下弘巳</p> <p>1G02(09:45~10:00)担持 PdAu 合金触媒を用いるジインとアレンの交差付加環化反応(首都大)○蜂屋祐香,田中友海, (首都大,京都大-ESICB)三浦大樹,宍戸哲也</p> <p>1G03(10:00~10:15)W 系固体酸触媒によるグリセロールからアクロレインへの選択的変換 (首都大)○浅妻克弥,(首都大,京都大-ESICB)三浦大樹,宍戸哲也</p> <p>1G04(10:15~10:30)12-モリブドリン酸触媒上でのメタクロレイン酸化反応における添加水蒸気の役割(北海道大)保田修平, 大友亮一,(三菱ケミカル)菅野 充,平田 純,二宮 航, (北海道大)○神谷裕一</p> <p style="text-align: center;">休憩(10:30~10:45)</p>	<p>司会 関 建司氏(大阪ガスケミカル)(9:30~10:15)</p> <p>1H01(09:30~10:00)【招待】活性炭を用いた水銀除去 (クラレ)○大塚清人</p> <p>1H02(10:00~10:15)製油所における水銀除去プロセス技術 (日揮)○小谷野耕二,佐藤一夫</p> <p style="text-align: center;">休憩(10:15~10:30)</p>	
<p>司会 神谷裕一氏(北海道大学)(10:45~11:30)</p> <p>1G05(10:45~11:00)シリル基を導入した新規 N^2-ヘテロ環状カルベン錯体の触媒性能評価 (茨城大,産総研)○瀬尾悠斗,(筑波大,NE ケム)水崎智照, (NE ケム)高木由紀夫,(茨城大,産総研)畠山航平,深谷訓久, L. Vladimir,崔 準哲</p> <p>1G06(11:00~11:15)レブリン酸とアミンを用いたピロリドン合成用 Ir-PVP ナノ粒子触媒の開発(大分大)○白石昌也, C. Chaudhari,西田吉秀,(大分大,京都大-ESICB)佐藤勝俊, (大分大)永岡勝俊</p> <p>1G07(11:15~11:30)Rh ナノ粒子触媒を用いたニトリル化合物の選択的水素化による第二級イミンの直接合成 (大分大)○西田吉秀, C. Chaudhari, (大分大,京都大-ESICB)佐藤勝俊,(大分大)永岡勝俊</p>	<p>司会 山田淳也氏(国際石油開発帝石)(10:30~11:30)</p> <p>1H03(10:30~10:45)活性炭を活用した硫化水素除去装置の稼動状況(IH テクノ)○幾島賢治,(愛媛大)八尋秀典</p> <p>1H04(10:45~11:00)水俣条約と水銀廃棄物の適正処理 (野村興産)○岩瀬博樹</p> <p>1H05(11:00~11:15)湿式法による排ガス中の水銀除去方法の検討(ダイソーエンジ)○菅 伸治,大炭雅彦</p> <p>1H06(11:15~11:30)活性炭を用いた石油類中における金属水銀の吸着除去(愛媛大)○山浦弘之,道上弘隆,山口修平,八尋秀典, (IH テクノ)幾島將貴,幾島嘉浩</p>	

2018年創立60周年記念東京大会プログラム(10月17日・午後)

A会場 (5F・小ホール)	B会場 (4F・研修室)	C会場 (4F・401室)
<p>【パネルディスカッション—次世代につながるイノベーション】 (13:00～15:00) <基調講演> 武藤 潤 (JXTG ホールディングス(株)副社長) 川名 浩一 (日揮(株)副会長)</p> <p><パネル討論> (司会) 松方正彦 (早稲田大学) (パネリスト) 瀬戸山 亨 (三菱ケミカル(株)) 前 一廣 (京都大学) 増田 隆夫 (北海道大学) 御園生 誠 (東京大学名誉教授) 基調講演演者2名</p> <p>【記念式典】(15:30～16:30)</p> <p>【記念講演】(17:00～17:45) 経済産業省資源エネルギー庁資源・燃料部 石油精製備蓄課長 竹田 憲</p>	<p>司会 岩田尊夫氏(国際石油開発帝石)(13:00～15:00) 1B07(13:00～13:45)【招待】資源開発における新しい価値創成—メタン ハイドレートとデジタルオイル技術— (東京大)○増田昌敬</p> <p>休憩(13:45～14:00)</p> <p>1B08(14:00～14:15)マイクロバブル CO₂ 圧入技術の実用化検討 —フィールド試験へ向けて— (JAPEX,CO₂ 地中貯留技研)○上田 良,海藤佑太郎, (RITE)薛 自求</p> <p>1B09(14:15～14:30)CO₂回収装置を利用した老朽化油田の再開発 について(JX 石開)○下方憲昭,五十嵐 哲</p> <p>1B10(14:30～14:45)環境負荷低減技術 (JOGMEC)○川村和幸,下河原麻衣,池田憲治</p> <p>1B11(14:45～15:00)革新的随伴水処理技術 (INPEX)○中村 新,(JOGMEC)川村和幸,(INPEX)加藤 広, (千代田化工)篠原雅世,(メタウォーター)石川冬比古,美馬 智</p>	

2018 年創立 60 周年記念東京大会プログラム(10 月 17 日・午後)

D 会場 (2F・桃源)	E 会場 (2F・福寿)	F 会場 (2F・平安)
<p>司会 富重圭一氏(東北大学)(13:00~14:00)</p> <p>1D08(13:00~13:45)【招待】バイオマスからの化学品製造の現状と今後の展望(NEDO)○加藤知彦,土肥英幸</p> <p>1D09(13:45~14:00)リグニンの有効利用を指向したモデル化合物の分解挙動の解明(産総研)○山口有朋,三村直樹,(産総研,岩手大)白井誠之,(産総研)佐藤 修</p> <p>休憩(14:00~14:15)</p> <p>司会 山口有朋氏(産業技術総合研究所)(14:15~15:15)</p> <p>1D10(14:15~14:30)藻類産生油由来スクアレンの接触分解反応(筑波大,産総研)○木村和哉,(筑波大)白石一真,中村潤児,(筑波大,産総研)藤谷忠博</p> <p>1D11(14:30~14:45)金属酸化物触媒を用いたリグニン可溶化液からのフェノール製造およびその反応機構解析(北海道大)○石丸裕也,山口寛太,川又勇来,吉川琢也,中坂佑太,(北海道大,出光)小山啓人,(産総研)佐藤信也,麓 恵里,(東工大)多湖輝興,(北海道大)増田隆夫</p> <p>1D12(14:45~15:00)Catalytic depolymerization of lignin in ionic liquid by use of a continuous flow fixed-bed reaction system(東京農工大)○王 秀輝,山本裕太,銭 衛華</p> <p>1D13(15:00~15:15)Pt/L-Nb₂O₅ 触媒によるグリセロールからの乳酸一段合成(首都大)○高橋香紀,(首都大,京都大-ESICB)三浦大樹,宍戸哲也</p>	<p>【写真展—石油・石油化学産業の変遷】 (13:00~18:00)</p>	

2018 年創立 60 周年記念東京大会プログラム(10 月 18 日・午前)

A 会場 (5F・小ホール)	B 会場 (4F・研修室)	C 会場 (4F・401 室)
<p>実行委員企画招待講演 (9:20~11:45)</p> <p>司会 佐々木正和氏(東洋エンジニアリング)(9:20~10:05)</p> <p>【招待】 パリ協定と日本のCO₂削減対応 (9:20~10:05) (日本エネルギー経済研究所) ○浜村有郎</p> <p>司会 西村純一氏(JXTG エネルギー)(10:10~11:45)</p> <p>【招待】 日本の石油化学産業の変遷と課題 (10:10~10:55) (成城大学) ○平野 創</p> <p>【招待】 最近の中東情勢 (11:00~11:45) (インスペックス) ○畑中美樹</p>	<p>司会 各務成存氏(出光興産)(9:15~10:00)</p> <p>2B01(09:15~09:30)過酸化水素を用いたディーゼル燃料の酸化的脱硫反応における共存カルボン酸および遷移金属塩の効果 (埼玉大)○山川哲矢,V. Konstantin, (Al-Farabi Kazakh Nat'l Univ.)M. Dinara, M. Zhannur, (埼玉大)荻原仁志,黒川秀樹</p> <p>2B02(09:30~09:45)第一リン酸アルミニウムの添加による FCC 触媒の水熱安定性向上メカニズム(コスモ石油)○関本敦久, 千代田範人,佐藤一仁,(横浜国大)稲垣怜史,窪田好浩</p> <p>2B03(09:45~10:00)高性能 CO 燃焼プロモーターの開発 (日揮触媒化成)岸川幸司,三津井知宏,○水野隆喜,渡部光徳</p> <p>休憩(10:00~10:15)</p> <p>司会 福永哲也氏(出光興産)(10:15~11:45)</p> <p>2B04(10:15~11:00)【招待】 国内外のバイオ燃料動向 (三菱総研)○福田 桂</p> <p>2B05(11:00~11:15)木本バイオマスを原料とするセルロース系エタノールの生産プロセス実証 (JXTG エネ)○井手浩平,兼澤みゆき,福田 明,上村 毅,大野真美, (王子 HD)関沢真吾,安住尚也,塚本 晃,古城 敦,池水昭一</p> <p>2B06(11:15~11:30)木本バイオマスを原料とするセルロース系エタノールの一貫生産システムの構築 (JXTG エネ)○中川幸次郎,井手浩平,福田 明,上村 毅,大野真美, (王子 HD)関沢真吾,安住尚也,塚本 晃,古城 敦,池水昭一</p> <p>2B07(11:30~11:45)接触分解における含酸素芳香族の脱酸素反応機構(信州大)○松本雄太,(ユウグレナ)松本拓也,太田晴久, 鈴木健吾,(千代田化工)高塚 透,(信州大)嶋田五百里</p>	<p>司会 森 浩亮氏(大阪大学)(9:15~10:45)</p> <p>2C01(09:15~09:30)ABS の分解油化におけるアルカリ土類系化合物の脱窒素効果(北九大)○杉本和八,(HiBD 研)行徳光司, 村上弥生,(名古屋大)谷 春樹,(北九大)朝見賢二</p> <p>2C02(09:30~09:45)水および二酸化炭素存在下の加熱処理による高分散シリカ担持ニッケル触媒の調製 (東工大)○岡本昌樹,鶴田啓介</p> <p>2C03(09:45~10:00)Ni 系合金触媒を用いたシクロヘキセノンのヒドロシリル化 (東工大)○仮屋理生,高山大鑑,小松隆之,(北海道大)古川森也</p> <p>2C04(10:00~10:15)疎水性 H-Beta ゼオライトによる疎水性エポキシド, アルキン, エステルの水和(北海道大)○清水研一, S. S. Poly,前野 禪,鳥屋尾 隆, S. M. A. H. Siddiki</p> <p>2C05(10:15~10:30)酸化セリウムと 2-シアノピリジンからなる触媒系を用いたアダマンタンの酸化反応 (東北大)○佐川英司,(東北大,JST-PRESTO)田村正純, (東北大)中川善直,富重圭一</p> <p>2C06(10:30~10:45)高次構造 Mo-Fe 複合酸化物の合成とメタノール酸化活性(神奈川大)○石川理史,下田光祐,熊木政浩,上田 渉</p>

2018 年創立 60 周年記念東京大会プログラム(10 月 18 日・午前)

D 会場 (2F・桃源)	E 会場 (2F・福寿)	F 会場 (2F・平安)
<p>司会 岡本 悟氏(JXTG エネルギー)(9:15~10:15) 2D01(09:15~09:30)水素製造装置の稼働低減対策 (西部石油)西村伸尚,吉本和喜,林 孝,○藤野脩平</p> <p>2D02(09:30~09:45)新型内部熱交換型蒸留塔の商業化 (TEC)○若林敏祐</p> <p>2D03(09:45~10:00)タンカー船の大型化に対応する自動係留装置のハイブリッド運用 (トレルボルグ・マリンシステムズ・ジャパン)○古月 翔, (Trelleborg Marine Systems)N. Labrosse</p> <p>2D04(10:00~10:15)管板際部, 拡張近傍の渦流探傷検査技術 (日本電測機)○友松拓也,東 弘</p>	<p>Chair. Dr. K. Sato(Oita Univ.)(9:15~10:00) 2E01(09:15~09:30)High catalytic performance of Pt-Ni alloy loaded carbon catalysts prepared from ion-exchange resin for formic acid dehydrogenation (Tokyo Inst. Tech.)○H. Fujitsuka, H. Supanat, K. Nakagawa, (Kyoto Univ.)H. Nakagawa, (Tokyo Inst. Tech.)T. Tago 2E02(09:30~09:45)Study on the reaction mechanism of hydrogenolysis on Pt/WO₃/Al₂O₃ catalysts (Tokyo Metropolitan Univ.)○T. Aihara, (Tokyo Metropolitan Univ., Kyoto Univ.-ESICB)H. Miura, T. Shishido 2E03(09:45~10:00)Steam reforming of methane in an electric field over Pd-bimetallic catalyst (Waseda Univ.)○D. Harjowinoto, M. Torimoto, S. Ogo, T. Higo, T. Yabe, (Hokkaido Univ.)S. Furukawa, (Waseda Univ.)Y. Sekine</p>	<p>司会 里川重夫氏(成蹊大学)(9:15~10:15) 2F01(09:15~09:30)大面積展開を指向したソーラー水分解光触媒 システムの開発(信州大)○高田 剛,(信州大,東京大)堂免一成 2F02(09:30~09:45)電場触媒反応によるメタン水蒸気改質におけ るセリア担体表面物性の影響(早稲田大)○高橋綾子, 稲垣玲於奈,真鍋 亮,矢部智宏,小河脩平,関根 泰 2F03(09:45~10:00)マイクロ波加熱を利用したメタン直接転換反 応—CO₂ 処理による触媒再生— (旭川高専)○宮越昭彦,長谷川 舞,(北海道大)石丸裕也,門間斗武 2F04(10:00~10:15) マイクロ波加熱に適したアンモニア分解触 媒の開発(産総研)○佐藤剛一,西岡将輝,宮沢 哲, (矢崎総業)毛利安希,豊田和弘,堀内 学,植松彰一</p>
<p>休憩(10:15~10:30)</p>	<p>Break(10:00~10:15)</p>	<p>休憩(10:15~10:30)</p>
<p>司会 山本浩司氏(出光興産)(10:30~11:30) 2D05(10:30~10:45)FSM によるスクリーニング検査を活用した 加熱炉コンベクション部の信頼性向上(出光)○鶴島 守</p> <p>2D06(10:45~11:00)PSA 装置自己診断システム導入による保全 管理(富士石油)○中田敦久</p> <p>2D07(11:00~11:15)厳しい塩分環境下にある栈橋の保全技術 (清水建設)○前田敏也</p> <p>2D08(11:15~11:30)肉厚測定におけるタブレット型携帯端末の 活用(コスモ石油)○遠藤宙弥</p>	<p>Chair. Dr. N. Tsunoji (Hiroshima Univ.)(10:15~11:00) 2E04(10:15~10:30)Tuning of acidic properties of the AEI-type zeolite and its catalytic performance (Tokyo Inst. Tech.)○Y. Kunitake, J. N. Kondo, (Tokyo Inst. Tech., JST-PRESTO)T. Yokoi 2E05(10:30~10:45)Permeation through acetic acid permselective zeolite membranes (Shibaura Inst. Tech.)○K. Suzuki, D. Takayama, G. Okamoto, M. Nomura, (Sumitomo Electric Ind.)T. Okuno, H. Tawarayama, S. Ishikawa 2E06(10:45~11:00)Enhanced catalytic performance of ZSM-5 zeolites by controlling Al distributions (Tokyo Inst. Tech.)○S. Park, T. Nishitoba, (Tokyo Inst. Tech., JST- PRESTO)T. Yokoi</p> <p>Chair. Dr. H. Miura (Tokyo Metropolitan Univ.)(11:00~11:30) 2E07(11:00~11:30)【Invited】Development of solid catalysts for organic transformations utilizing striking interaction between metal oxide surface and iridium species (Kagawa Univ.)○K. Wada</p>	<p>司会 佐藤剛一氏(産業技術総合研究所)(10:30~11:45) 2F05(10:30~10:45)NH₃ 酸化分解による水素製造反応の常温駆 動に用いる Ru 代替触媒の開発(大分大)○松永隆宏,松本 賢, (大分大,京都大-ESICB)佐藤勝俊,(大分大)永岡勝俊 2F06(10:45~11:00)有機ハイドライド型水素スタンドの安全設計 検討(JXTG エネ)○壺岐 英,平野佑一朗,関 友里,水野 康 2F07(11:00~11:15)Pt 触媒上におけるトルエンの脱メチル反応 機構の理論的検討(早稲田大)○伊東一陽,都甲健太,真鍋将太, 中野純志,村上洗太,比護拓馬,小河脩平, (JXTG エネ)平野佑一朗,壺岐 英,(早稲田大)関根 泰 2F08(11:15~11:30)Pt 触媒を用いた加湿水素による Toluene 水 素化反応(産総研)○熱海良輔,崔 協力,難波哲哉, (東工大,産総研)松本秀行,(産総研)辻村 拓,小島宏一 2F09(11:30~11:45)担持白金触媒のメチルシクロヘキサン脱水 素活性に及ぼす炭素担体の影響(室蘭工大)○外館 優,森 公佑, 神田康晴,上道芳夫</p>

2018 年創立 60 周年記念東京大会プログラム(10 月 18 日・午前)

G 会場 (2F・瑞雲)	H 会場 (2F・蓬萊)	
<p>司会 小河脩平氏(早稲田大学)(9:15~10:15)</p> <p>2G01(09:15~09:30)Ni 担持触媒を用いたモデル自動車排気ガス組成下でのトルエンの水蒸気改質 (東北大)○別役美衣,中川善直,田村正純,富重圭一</p> <p>2G02(09:30~09:45)水素分離型メンブレンリアクターを用いたメタンドライリフォーミングによる合成ガス製造 (岐阜大)○上宮成之,濱島 亮,高柳良基,加藤聡一朗,近江靖則,宮本 学</p> <p>2G03(09:45~10:00)活性炭担持鉄触媒を用いる FT 合成によるワックス合成に対するオレフィン添加効果 (北九大)○渡辺真司,朝見賢二</p> <p>2G04(10:00~10:15)TiO₂/ZSM-5 を触媒とする電場アシスト条件下でのメタンの酸化カップリング(横浜国大)○韓 喬,森元駿介,田中敦大,窪田好浩,(横浜国大,JST-PRESTO)稲垣怜史</p>	<p>司会 山本和弘氏(日本ポリケム)(9:15~10:45)</p> <p>2H01(09:15~09:30)ハーフチタノセン触媒によるエチレンと各種芳香族ビニルモノマーとの共重合 (首都大)○青木大峻,野村琴広</p> <p>2H02(09:30~09:45)イミド配位ニオブ錯体の合成とエチレン二量化反応(首都大)○久保木勝晴,堤 健,野村琴広</p> <p>2H03(09:45~10:00)エチレン三量化反応 (三菱ケミカル)○青島敬之</p> <p>2H04(10:00~10:45)【招待】サステナブル社会の実現に向けた次世代タイヤ材料 (ブリヂストン)○会田昭二郎</p>	
<p>休憩(10:15~10:30)</p>		
<p>司会 上宮成之氏(岐阜大学)(10:30~11:15)</p> <p>2G05(10:30~10:45) Ce-P-O 系触媒を用いた低温電場中でのメタン酸化カップリング(早稲田大)○竹野友菜,佐藤綾香, (早稲田大,JST-PRESTO)小河脩平,(早稲田大)矢部智宏, (東工大,JST-PRESTO)鎌田慶吾,(東工大)原 亨和, (早稲田大)関根 泰</p> <p>2G06(10:45~11:00)活性点構造の類似性に着目した NO 直接分解触媒のメタン酸化カップリング反応への展開 (名工大)田中真実,桂川侑也,土井泰幸,○羽田政明</p> <p>2G07(11:00~11:15)メタン転換反応用 Cu イオン交換ゼオライト触媒における骨格内 Al 分布の影響(東工大)佐合慶太,國武祐輔,西鳥羽俊貴,大須賀遼太,朴 成植,野村淳子, (東工大,JST-PRESTO)○横井俊之</p>	<p>休憩(10:45~11:00)</p>	
	<p>司会 野村琴広氏(首都大学東京)(11:00~11:30)</p> <p>2H05(11:00~11:15)平面状シリカ凝集体を担体に用いた Phillips 触媒によるエチレン重合(日本ポリケム)○廣兼浩総,山本和弘</p> <p>2H06(11:15~11:30)シリカ担持メチルアルミノキサン助触媒の不均一性に対する一考察(広島大)○永井博崇,田中 亮,中山祐正,塩野 毅</p>	

2018年創立60周年記念東京大会プログラム(10月18日・午後)

A会場 (5F・小ホール)	B会場 (4F・研修室)	C会場 (4F・401室)
<p>司会 樋口文孝氏(出光興産)(13:00~14:30)</p> <p>2A01(13:00~13:15)ヒートバランス効率化による加熱炉の熱精算と新しい効率評価(E テックコンサル)○本田達徳</p> <p>2A02(13:15~13:30)石油産業におけるデジタル技術適用の動き(JOGMEC)○伊原 賢</p> <p>2A03(13:30~14:00)【招待】プロセス状態モデルによる保全と運転とのコミュニケーションプラットフォームの構築(化学工学会・東工大)○瀧野哲郎</p> <p>2A04(14:00~14:30)【招待】堺製油所における高圧ガススーパー認定事業所取得の紹介(JXTG エネ)○有井知洋</p>	<p>司会 岡本昌樹氏(東京工業大学)(13:00~14:00)</p> <p>2B08(13:00~13:15)FAU 型ゼオライトを出発原料に用いた様々な 8 員環ゼオライトの調製と物性評価(東工大)野崎拓弥,○西島羽俊貴,朴 成植,野村淳子,(東工大,JST-PRESTO)横井俊之</p> <p>2B09(13:15~13:30)SAC 法を用いたゼオライト粒子表面での MFI 型ゼオライトの二次成長(横兵国大)○三浦大史,松本昌之,(産総研)遠藤 明,(横兵国大)稲垣冷史,窪田好浩</p> <p>2B10(13:30~13:45)メタロケイ酸塩ゼオライトのポスト合成におけるフッ素添加効果(北海道大)○大友亮一,中村太一,生見翔平,神谷裕一</p> <p>2B11(13:45~14:00)末端有機基を持つ結晶性有機-無機ハイブリッド型多孔体の開発(北九大)○山本勝俊(産総研)池田卓史,(北九大)塚本悠介</p>	
<p>休憩(14:30~14:45)</p>	<p>休憩(14:00~14:15)</p>	
<p>司会 瀧野哲郎氏(東京工業大学)(14:45~16:15)</p> <p>2A05(14:45~15:15)【招待】素材・化学業界におけるデジタルトランスフォーメーションの実態—グローバルケミカルカンパニーの事例をもとに—(アクセンチュア)○竹井理文</p> <p>2A06(15:15~15:45)【招待】石油精製プラントにおけるビッグデータ, IoT, AI 導入事例 (MapR)○佐藤雅之</p> <p>2A07(15:45~16:15)【招待】AI を使いこなす人が導くプラントの未来(富士通)○岩崎哲嗣</p>	<p>司会 横井俊之氏(東京工業大学)(14:15~15:15)</p> <p>2B12(14:15~14:30)新規骨格ゼオライト YNU-5 の酸触媒反応への応用(横兵国大)○吉田友香,中澤直人,韓 喬,稲垣冷史,窪田好浩</p> <p>2B13(14:30~14:45)メカノケミカル処理によって SAPO-34 を修飾した USY ゼオライトの固体酸触媒特性(横兵国大)○高橋駿佑,窪田好浩,稲垣冷史</p> <p>2B14(14:45~15:00)二相系反応における球状中空メソポーラスシリカのマイクロ反応器として利用とマイクロ波照射による加熱(東工大)○岡本昌樹,上田裕福,樫 俊太郎,和田雄二</p> <p>2B15(15:00~15:15)窒化 ITQ-2 ゼオライトを用いた Knoevenagel 縮合(東京大)○河野愛紗,茂木嘉彦,小倉 賢</p>	
<p>2A06(15:15~15:45)【招待】石油精製プラントにおけるビッグデータ, IoT, AI 導入事例 (MapR)○佐藤雅之</p>	<p>休憩(15:15~15:30)</p> <p>司会 中坂佑太氏(北海道大学)(15:30~16:15)</p> <p>2B16(15:30~15:45)フェノールの酸化のための MSE 型チタノシリケート触媒のマイクロ孔内の親疎水性制御(横兵国大)○稲垣冷史,金田みどり,武山芽生,(産総研)遠藤 明,(横兵国大)窪田好浩</p> <p>2B17(15:45~16:00)液相 Ti 導入による MSE 型チタノシリケート触媒の調製とフェノール酸化への応用(横兵国大)○石塚 遼,池原悠哉,稲垣冷史,窪田好浩</p> <p>2B18(16:00~16:15)TS-1 ゼオライト触媒を用いるアリルエーテルの過酸化水素エポキシ化(産総研)○今 喜裕,中島拓哉,藤谷忠博,(東工大)横井俊之,(産総研)佐藤一彦</p>	
<p>2A07(15:45~16:15)【招待】AI を使いこなす人が導くプラントの未来(富士通)○岩崎哲嗣</p>	<p>休憩(16:15~16:30)</p> <p>司会 今 喜裕氏(産業技術総合研究所)(16:30~17:30)</p> <p>2B19(16:30~16:45)大孔径規則性多孔体チタノシリケートの酸化触媒性能(横兵国大)○窪田好浩,稲垣冷史,中川慎子,岩井美帆,武山芽生,金田みどり</p> <p>2B20(16:45~17:00)トリメチルシリル化 Ti-MCM-41 の調製と酸化反応への応用(横兵国大)○岩井美帆,中川慎子,稲垣冷史,窪田好浩</p> <p>2B21(17:00~17:15)亜臨界・超臨界流体中でのトルエン, メチルナフタレンのハイシリカゼオライト結晶内拡散係数測定(北海道大)○中坂佑太,中野 涼,吉川琢也,増田隆夫</p> <p>2B22(17:15~17:30)NH₃-SCR 用ゼオライト触媒開発の次の展開(東京大)○小倉 賢,(分子科研)江原正博,(横兵国大)窪田好浩,(北海道大)清水研一,(広島大)津野地 直,(東工大)横井俊之</p>	

2018 年創立 60 周年記念東京大会プログラム(10 月 18 日・午後)

D 会場 (2F・桃源)	E 会場 (2F・福寿)	F 会場 (2F・平安)
<p>司会 山崎久孝氏(JX エンジニアリング)(13:00~13:45) 2D09(13:00~13:45)【招待】本州四国連絡橋の維持管理と技術開発 (本州四国連絡高速道路)○溝上善昭</p> <p>司会 北澤秀隆氏(コスモ石油)(13:45~15:00) 2D10(13:45~14:00)3D 計測技術の現場での有効性について (旭興産)○西片太樹 2D11(14:00~14:15)長時間使用したエチレン装置分解炉輻射管 の固溶化熱処理適用効果 (JXTG エネ)○治久丸貴史,池田 純,向林 充 2D12(14:15~14:30)パーマセンス (腐食モニタリングセンサー) による腐食傾向連続監視(東亜石油)○野内雅史 2D13(14:30~14:45)出荷基地の共同利用のための出荷システム 改造(昭和四日市石油)越智則夫,野呂俊寿,田中秀幸,○後藤哲也 2D14(14:45~15:00)ガソリン VRU の回収量検証 (コスモエネジ)○伊藤道生,梅田章仁,毛利 聖,石丸英睦</p>	<p>【JPIJS ポスターセッション】 (13:00~17:00) 【学生向け企業 PR 展示】</p>	<p>司会 北野政明氏(東京工業大学)(13:00~14:00) 2F10(13:00~13:15)Gd₂O₃添加 Ni/Al₂O₃触媒を用いた CO₂メタン化反応 (京都大)○室山広樹,浅越俊紀,松井敬明,江口浩一 2F11(13:15~13:30)銅系触媒とゼオライトの複合による CO₂からの DME 合成 (成蹊大)○大島一真,中嶋菜理,宗宮 穰(東京大)多田昌平,菊地隆司, (成蹊大)里川重夫 2F12(13:30~13:45)CO₂からのメタノール合成用 Cu/ZrO₂触媒の調製条件の検討— Cu 前駆体による影響—(東京大)○多田昌平,(成蹊大)野田義浩, (東京大)菊地隆司,(成蹊大)大島一真,宗宮 穰,里川重夫 2F13(13:45~14:00)CHA 型ゼオライトの core-shell 構造化がバイオアルコール分離 性能に及ぼす影響(岐阜大)○宮本 学,岩塚まるな,近江靖規,上宮成之, (Vrije Univ. Brussel)S. Van der Perre, G. Baron, J. Denayer 休憩(14:00~14:15)</p> <p>司会 今井裕之氏(北九州市立大学)(14:15~15:15) 2F14(14:15~14:30)二酸化チタンを触媒担体とする非平衡相 RuNi 合金ナノ粒子の 調製とその触媒作用(大阪大,JST-PRESTO,京都大-ESICB)○森 浩亮, (大阪大)増田晋也,(大阪大,京都大-ESICB)山下弘巳 2F15(14:30~14:45)キ酸と二酸化炭素の相互変換反応における表面修飾アミンの効 果(大阪大)○増田晋也,(大阪大,京都大-ESICB,JST-PRESTO)森 浩亮, (大阪大,京都大-ESICB)山下弘巳 2F16(14:45~15:00)炭化水素反応用シリカ膜の開発 (芝浦工大)○野村幹弘,石井克典,柴田 愛,竹内淳登,吉浦詢子,卜部石巳,亀田洋輔 2F17(15:00~15:15)Ni-W 二元系ナノ粒子触媒によるアンモニア合成と分解 (東工大)○北野政明,深津佑平,辻 祐樹,(高エネ加速研)阿部 仁,丹羽崇博, (東工大)細野秀雄 休憩(15:15~15:30)</p>
<p>休憩(15:00~15:15)</p> <p>司会 佐々木雄一氏(昭和シェル石油)(15:15~16:30) 2D15(15:15~15:30)プラント監視装置による異常検知技術の開 発(JXTG エネ)○後藤治久,石井信行,清家寛治 2D16(15:30~15:45)配管肉厚の連続的監視方法の検討—連続再 生式接触改質装置への適用—(富士石油)○高田翔太 2D17(15:45~16:00)新触媒充填工法の導入結果について (コスモ石油)○坪田正人,山口侑希,松林啓太,池田浩輔 2D18(16:00~16:15)回転機の振動トラブルに対する診断機を活 用した事例の紹介(出光)○水田将司 2D19(16:15~16:30)IE3 レベルに対応した高圧&防爆モーター平 成 29 年度省エネ大賞 (経済産業大臣賞) 受賞商品— (東芝三菱電機産業シス)○新浪 孝史 休憩(16:30~16:45)</p>		<p>司会 野村幹弘氏(芝浦工業大学)(15:30~16:30) 2F18(15:30~15:45)Pd 系触媒による低温排熱の回収を目的とするメタノールの分 解反応(九州大)○石原達己,飯塚晋太郎,高垣 篤 2F19(15:45~16:00)変動水素供給におけるトルエン水素化反応の触媒活性と生成物 への影響(産総研)○崔 協力,熱海良輔,(東工大産総研)松本秀行,(産総研)藤波哲哉 2F20(16:00~16:15)Zn/ZSM-5-アルミナ複合担体担持 PtNiMo 触媒を用いた大豆油 の環化脱水素化分解(三重大)○金森翔平,橋本忠範,那須弘行,石原 篤 2F21(16:15~16:30)キュリー・ポイント・パイロライザー法を用いた Zn/ZSM-5-ア ルミナ複合担体担持 Pt 触媒による n-ヘキサデカンの環化脱水素化分解の解析 (三重大)○尾子有美,那須弘行,橋本忠範,石原 篤 休憩(16:30~16:45)</p>
<p>司会 桧垣昌司氏(太陽石油)(16:45~17:45) 2D20(16:45~17:00)FT-IS (インテリジェントピグ) による加熱 炉チューブ肉厚測定(JXTG エネ)○村上可尚 2D21(17:00~17:15)メンテナンス業務における無線を用いた遠 隔監視システム「SMASH」の適用事例(日本精機)○沼屋宏康 2D22(17:15~17:30)広域ガス監視システムの高度化 (コニカミノルタ)○都築齊一 2D23(17:30~17:45)間接脱硫装置加熱炉の加熱管スキン温度管 理値見直しに関する取り組み(富士石油)○山田義明</p>		<p>司会 菊地隆司氏(東京大学)(16:45~17:30) 2F22(16:45~17:00)Fe 系触媒による C₃, C₄ 系アルカンの脱水素に及ぼす硫化水素 の共存効果(静岡大)○渡部 綾平,田 望,河野芳海,福原長寿 2F23(17:00~17:15)金属含有ゼオライト触媒による n-ブタンの脱水素反応 (北九大)○今井裕之,梅宮陽子,加藤政也 2F24(17:15~17:30)ブタンの脱水素によるブタジエン製造技術の開発 (JXTG エネ)○眞弓和也,岩佐泰之,木村信啓,一條竜也,瀬川敦司,木戸口 聡, 吉原透容,吉村 悠,柳川真一朗</p>

2018年創立60周年記念東京大会プログラム(10月18日・午後)

G会場 (2F・瑞雲)	H会場 (2F・蓬萊)	
<p>司会 片田直伸氏(鳥取大学)(13:00~14:15)</p> <p>2G08(13:00~13:15)充填層型反応器内の重質油流動挙動の中性子ラジオグラフィによる <i>in situ</i> 観察(東北大)山際幸士郎,磯谷祥世,庄司衛太,久保正樹,塚田隆夫(名古屋大)高見誠一(神戸大)杉本勝美(京大)齊藤泰司,伊藤大介</p> <p>2G09(13:15~13:30)RDS 分子反応モデリング技術の改良検討—触媒劣化に伴う反応挙動変化の解析— (JPEC)○松岡茂樹,高橋祐樹,辻 浩二,早坂俊明,三谷尚洋,中村 勉</p> <p>2G10(13:30~13:45)ペトロリオミクスを活用した偏流解析モデルの開発 (JPEC)○寺谷章裕,三谷尚洋,中村 勉(出光)間瀬 淳,宮本真二, (東北大)塚田隆夫(日揮)野々上友也,山本基裕,高橋公紀</p> <p>2G11(13:45~14:00)重油直接脱硫反応器における偏流解析モデルの開発 (日揮)○高橋公紀,山本基裕,野々上友也,(JPEC)寺谷章裕</p> <p>2G12(14:00~14:15)重油直接脱硫反応器内の触媒固定化による流動への影響 (日揮)○山本基裕,高橋公紀,野々上友也,(JPEC)寺谷章裕</p> <p>休憩(14:15~14:30)</p> <p>司会 桑原正義氏(JXTG エネルギー)(14:30~15:45)</p> <p>2G13(14:30~14:45)ペトロリオミクス技術を活用した RFCC 反応得率予測モデルの構築—ACE-MAT 法を用いた DSAR 分解挙動の評価— (JPEC)○高橋祐樹,早坂俊明,三谷尚洋,中村 勉</p> <p>2G14(14:45~15:00)アモルファスシリカアルミナによる石油中の塩基性含窒素化合物の吸着除去(鳥取大)○菅沼学史,長野聡子,衣笠圭祐,辻 悦司,片田直伸</p> <p>2G15(15:00~15:45)【招待】ペトロリオミクス技術の現状と将来展望 (JPEC)○中村 勉</p> <p>休憩(15:45~16:00)</p>	<p>司会 野村琴広氏(首都大学東京)(13:00~13:30)</p> <p>2H07(13:00~13:15)酸処理モンモリロナイト担持架橋型メタロセン錯体によるオレフィン重合における触媒のマルチサイト性 (埼玉大)○渡辺健太,長谷川直紀,平原実留,荻原仁志,黒川秀樹</p> <p>2H08(13:15~13:30)Development of <i>ab initio</i> structure determination program for primary particles of Ziegler-Natta catalysts using machine learning(北陸先端大)○高棟玄徳(北陸先端大,DPD)和田 透, P. Chammingkwan,寺野 稔,谷池俊明</p> <p>司会 塩野 毅氏(広島大学)(13:30~14:30)</p> <p>2H09(13:30~13:45)X-ray and neutron scattering structural analysis on MgCl₂ supports of Ziegler-Natta catalysts in terms of disorderliness (北陸先端大,DPD)○和田 透(北陸先端大)高棟玄徳, (北陸先端大,DPD)P. Chammingkwan,寺野 稔,谷池俊明</p> <p>2H10(13:45~14:30)【招待】オレフィン重合における遷移金属錯体触媒 (弘前大)竹内大介,(東工大)○小坂田耕太郎</p> <p>休憩(14:30~14:45)</p> <p>司会 谷池俊明氏(北陸先端科学技術大学院大学)(14:45~15:30)</p> <p>2H11(14:45~15:00)9-(pent-4-en-1-yl)-9Hfluorene 誘導体の合成と単独重合ならびにニボルボレンとの共重合 (広島大)○石飛佑真,田中 亮,中山祐正,塩野 毅</p> <p>2H12(15:00 ~ 15:15)Synthesis of cyclic olefin copolymers by ketimide-modified half-titanocene catalysts(首都大,中国科学院)馬 灃, (首都大)○原川仁志(中国科学院)趙 焯珍,張 鏡江(首都大)野村琴広</p> <p>2H13(15:15~15:30)非環式ジエンメタセシス重合を用いる末端官能基化共役ポリマーの合成と特性解析(首都大)○伊藤言之介,國澤実希子,野村琴広</p> <p>休憩(15:30~15:45)</p>	
<p>司会 寺谷章裕氏(日揮)(16:00~17:00)</p> <p>2G16(16:00~16:15)赤外分光法による可溶性リグニンのカルボニル基の定量 (産総研)○麓 恵里,佐藤言也(北海道大)川又勇来(北海道大,出光)小川啓人, (北海道大)吉川琢也,中坂佑太(東工大)多湖輝興(北海道大)増田隆夫</p> <p>2G17(16:15~16:30)アスファルテン極性分離フラクションの性状 (産総研)○森本正人,(JPEC,JXTG エネ)鈴木昭雄(千葉大)森田 剛, (関西大)深津直矢,山本秀樹(産総研)麓 恵里,佐藤言也,(JPEC,出光)田中隆三</p> <p>2G18(16:30~16:45)アスファルテン極性分離フラクションの平均分子構造解析(産総研)○佐藤言也,森本正人,麓 恵里(出光,JPEC)田中隆三</p> <p>2G19(16:45~17:00)極小角および小角散乱によるアスファルテン凝集体中の異なる相互作用様態の評価(千葉大)○森田 剛,(産総研)森本正人, (関西大)山本秀樹(出光,JPEC)田中隆三</p> <p>司会 麓 恵理氏(産業技術総合研究所)(17:00~17:45)</p> <p>2G20(17:00~17:15)多成分系凝集モデル(MCAM)を用いたセジメント生成予測(JPEC)○佐藤言一,片野恵太,中村 勉</p> <p>2G21(17:15~17:30)分子組成データの活用による原油の反応性評価方法の検討(JPEC)○辻 浩二,高田智至,谷地弘志,中村 勉</p> <p>2G22(17:30~17:45)ペトロリオミクス技術を利用した物性推算技術の開発 (出光)宮本真二,○間瀬 淳</p>	<p>司会 村山 徹氏(首都大学東京)(15:45~16:30)</p> <p>2H14(15:45~16:00)ケイ素系還元剤による二酸化炭素の変換反応におけるギ酸塩の触媒作用 (東工大)○本倉 健,P. Ria Ayu,中川智尋(東工大,産総研)眞中雄一</p> <p>2H15(16:00~16:15)エタン脱水素のための Ga-α-Al₂O₃触媒への第二金属添加効果(早稲田大)○細野由希子,関 裕文,斎藤 晃,小河脩平,(クボタ)前田 駿,橋本国秀(早稲田大)関根 泰</p> <p>2H16(16:15~16:30)プロピレン-プロパン分離を対象とした膜分離-蒸留ハイブリッドプロセスの分離特性(産総研)○山本雄大,吉宗美紀,原 伸生,根岸秀之,(山研大)高根 慧,松田圭悟</p> <p>司会 本倉 健氏(東京工業大学)(16:30~17:15)</p> <p>2H17(16:30~16:45)<i>in situ</i> FT-IR および同位体酸素を活用した貴金属担持酸化セリウム系触媒の OSC 特性評価(名工大)○中村悠一郎,羽田政明</p> <p>2H18(16:45~17:00)担持 Cu-Ru 合金触媒による NO-CO-C₃H₆-O₂反応 (首都大)○桑島泰司(首都大,京大,ESICB)三浦大樹,穴戸哲也</p> <p>2H19(17:00~17:15)低温(200℃以下)での脱硝を目的とした V₂O₅触媒の開発(首都大)○棚田雄介,秦 慎一,(中国電力)清永英嗣,盛田啓一郎,吉田和広, (首都大)春田正毅,○村山 徹</p>	